

オタサーの姫

みんなには秘密でHしてみた


わあ！綺麗
東京から二時間でこんな所来られるんだね
俺達は○○大学漫画サークルの新三年生
サークルの合宿で訪れる島の下見に二人で来ているのだ
次は宿だね！
矢口希美香さん……モデルみたいに超美人ってわけじゃないけど
やわらかい雰囲気で性格も良くて男達にとってはこのサークル唯一の女子と言って良かった


だって他の女子部員といったら……
なによ
はやくサークルの皆と来たいね
表立っては誰もアプローチなど出来ないオタク揃いなのだ……
もちろん俺も……
みんな二年間ひっそりと矢口さんのことを想い続けていた……
ザアアア
うわ凄い雨……いきなり天気変わったなぁ……
俺が矢口さんと二人で下見をすることに男達から文句を言われたりした
はあ？ふざけんな！手繋いだりするなよ！
何でお前が希美香ちゃんと……！
陰ではこういう風に揉めたりするくせに……
お前らが俺に仕事丸投げするからだろ！


帰りの船が出ない!?
そんな……それじゃあ……
大丈夫だよ!
今日はうちに泊まっていきなお金は取らないから!
え……
ドキッ…
201
ご……ごめんね矢口さんこんなことになって……
201
ううん田中君のせいじゃないし……泊めてもらえただけよかったよ~


旅館の人いいひとでよかったね
おいおい……これは……
わあ……
お部屋の用意もしっかりしてくれてるねえ……
ドキ
ドキ
この部屋で矢口さんと一晩過ごすのか……！
ふう
疲れちゃった！結構歩いたね～


寝ててもいいよ
夕ご飯の時間になったら起こすから
そう？ありがとう
ごめんね朝早かったから……
寝てしまった……
すぅ…
今日はデートみたいで楽しかったな……
こんな機会でもなかったら……俺が矢口さんと二人で出かけるなんて


なんだか
いつも以上に
すごく可愛く
見えてきた……
カップルの
デートなら
一緒にホテルに
泊まったら
このあと……
ムク…
ムクッ…
うっ……！
ど……童貞には
このシチュエーション
あまりにもきつい！
矢口さんをオカズにしたこと
二度や二度じゃないんだぞ！
サークルの男みんなそうだと
思うけど……！
ビン
ビン
ジロ…
……矢口さん

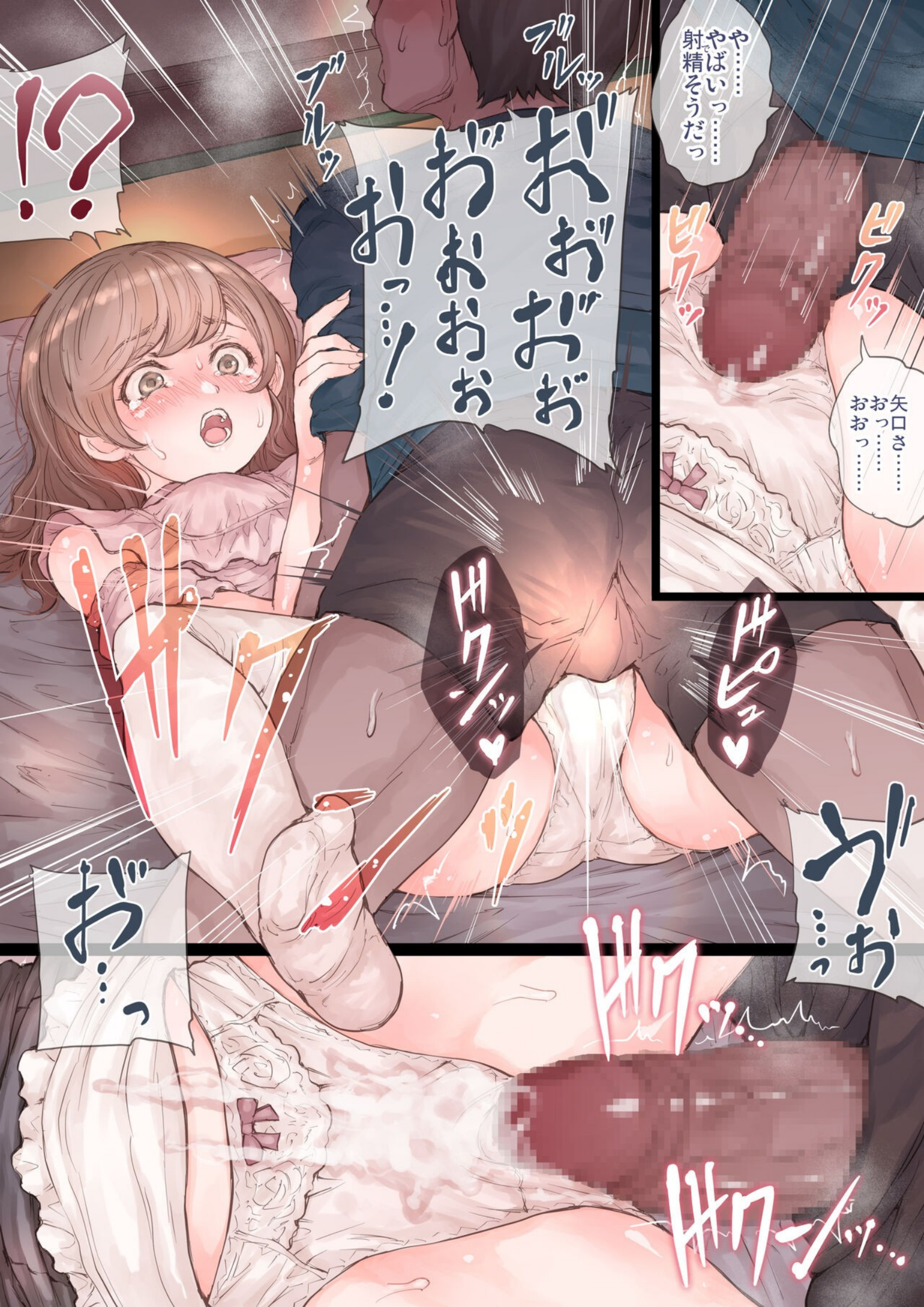

……おいおい
何やってんだオレは！
こんなことして……
あっあ……でも
気持ちいいっ……
こんな近くで
矢口さんのこと
生オカズにしながら
オナニー……
ハァ
ハァ
レニュ
レニュ…
ちら
ハァ
ハァ
パンツ見たいな……
これくらいなら
気付かれないよな……
めくり…


おおっ
清楚な
白パンツ……！
矢口さんっぽい
……最高！
あ……ああっ
擦りつけたいっ
……
ハァ
ハァ
矢口さんの
パンツ……
俺のチ○コで
味わいたいっ
……！
ちょ……ちょっとだけ
少しだけ！
ごめんね矢口さん……
おっおおっ！
こすっ…


きっ
気持ちいい……っ！
ハァ
ハァ
コス
コス…
矢口さんの……
女の子のパンツって
こんな
スベスベなのかっ……！
コスッ♥
コスッ♥
はあっはあっ……
もっと強く
擦り付けたいっ
味わいたいっ……
ハァ
ハァ
コスッ♥
コスッ♥
あ……ああ……最高……
みんながオカズにしてる
矢口さんに……俺だけが
こんなことしてるっ……！
コスッ♥
コスッ♥


！
コスッ
コスッ
えっ……
ギシッ
ギシッ
ん……
……っ！
コス…
コス…
……えっ？
えっ？
なっ……
グッ
ジワッ…
コスッ♥
コスッ♥
こ……こんな気持ちいいことやめられるか！
つうか……もう自分でも止められないっ……！


大人しくしてて
矢口さんっ……
すぐ済むから……
擦るだけ
だからっ！
矢口さんっ
……
ハァ
ハァ
ギュッ
キシッ
コスッ♥
コズ♥
えっ……？
た……
田中くん……
えっ？
なっ……
なに？
えっ？
グッ
キシッ
や……矢口さんの
パンツ……っ
気持ちいい……
シコッ♥
シコッ♥
はあっ……はあっ
……はあっ……！
田中くん
っ……！
キシッ
なにしてるの
っ……？
落ち着い
てっ……！
ハァ
ハァ
キシッ
キシッ


や……やばいっ……射精そうだっ
ビクッ
ビクッ
矢口さ……おっ……おおっ……
ブルッ
ブルッ
おおおおおおおおっ！
!?
ビクン♥
ビュ♥
ビクン♥
ズおっ
おっ
ビクン♥
ビクン♥


はあっ…
矢口さん…
はあっ…
矢口さんっ…
はあっ…
矢口さんっ…
ビクッ
ビクッ
Hピュッ♥
Hピュッ♥
……！
Hクッ
Hクン！
あっ……
ビクッ
ビクッ
Hロォ…
吐き出した……
矢口さんに
俺の性欲……


……
矢口さんのパンツに俺の精子が染み込んでる……
ジワ……♡
はあっ……はあっ……
それを見て……今さらになって少し落ち着いてきた……
はあ……っ
初めて味わう女子の身体が気持ち良すぎて……後先考えずにやってしまった……


それから俺達は気まずいまま
夕食と……それぞれ入浴を済ませてきた
会話はほとんど無かった
おかえり……ううん全然……
ごめんね部屋のカギあけててもらって……
宿の人に聞いたら明日は船ふつうに出そうだって
じゃあ……今日は寝るね
そっか……
矢口さん……湯上がりも可愛い……いい匂いが漂ってきた


あんな事したのに……何もなかったように最少限の会話はしてくれる
でも……さすがにサークルの中では広まるだろうな……
矢口さんは本当にいい子だ……
そんな子に欲望のまま精子をぶちまけた自分をつくづく最低だと思った
もうサークルには居られないだろうな
サイテー！
ヘンタイ！
帰ったら俺は最低の性犯罪者扱いだ……


そうだ
どうせもう
居られないんだ……
これで終わりだ
矢口さんとも
会えない
だったら……
矢口さん
っ…!!
ガシッ
きゃあっ


矢口さん……
やめ……てっ……！
やっ……！
矢口さんっ……！
ガシッ
あ……
ギュッ…


せめて最後に
今夜は矢口さんの
こと……
ハア
ハア
……
好き放題
してやる……！
グイッ
きゃあっ！


や……やめっ……
きゃあああああっ
プルッ
ハッ
ハッ
ああああ!!
はあはあ……
おおっ
初めて見る
女の子の
おっぱい……!
カッ
シッ
チュウッ
矢口さんのおっぱい!
おおっ
美味しいっ……!


いやっ……あっ……
吸わないでっ……
あっあ……
やわらかい……
美味しい……
ずっと吸ってたいっ！
チュッ♥
チュッ♥
ハア
ハア
っ……
はあっ
はあっ……
矢口さん
っ……
や……
矢口さんっ……
エッチしたいっ
……！
ハア
ハア
もう……
我慢できない！
えっ!?

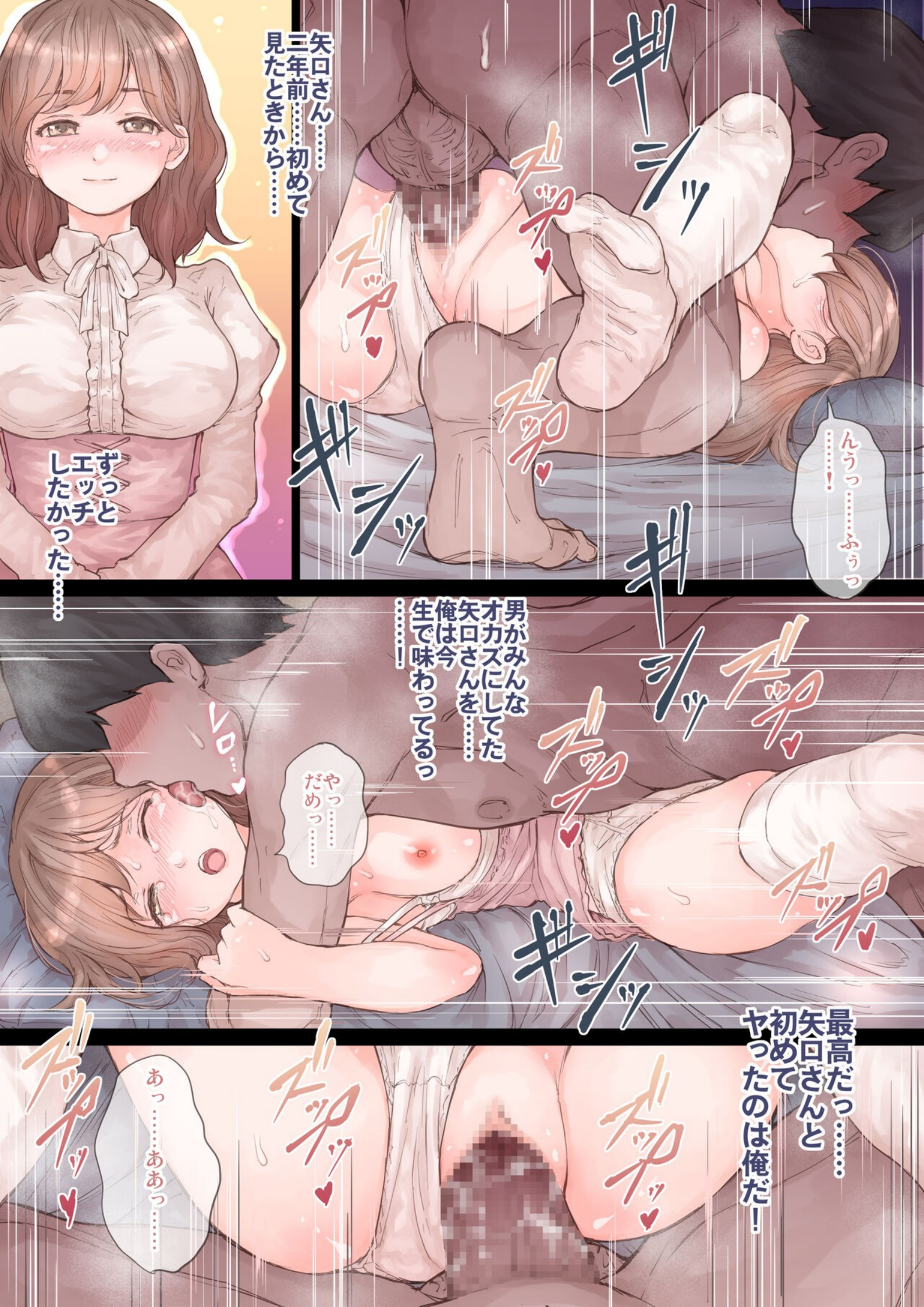

矢口さんっ……！
やっ……！
バッ
矢口さんっ……！
待ってっ……！
私っ……したことなくて……
だから……やめて……お願いっ……
ハァ
ハァ
ビクンッ♥

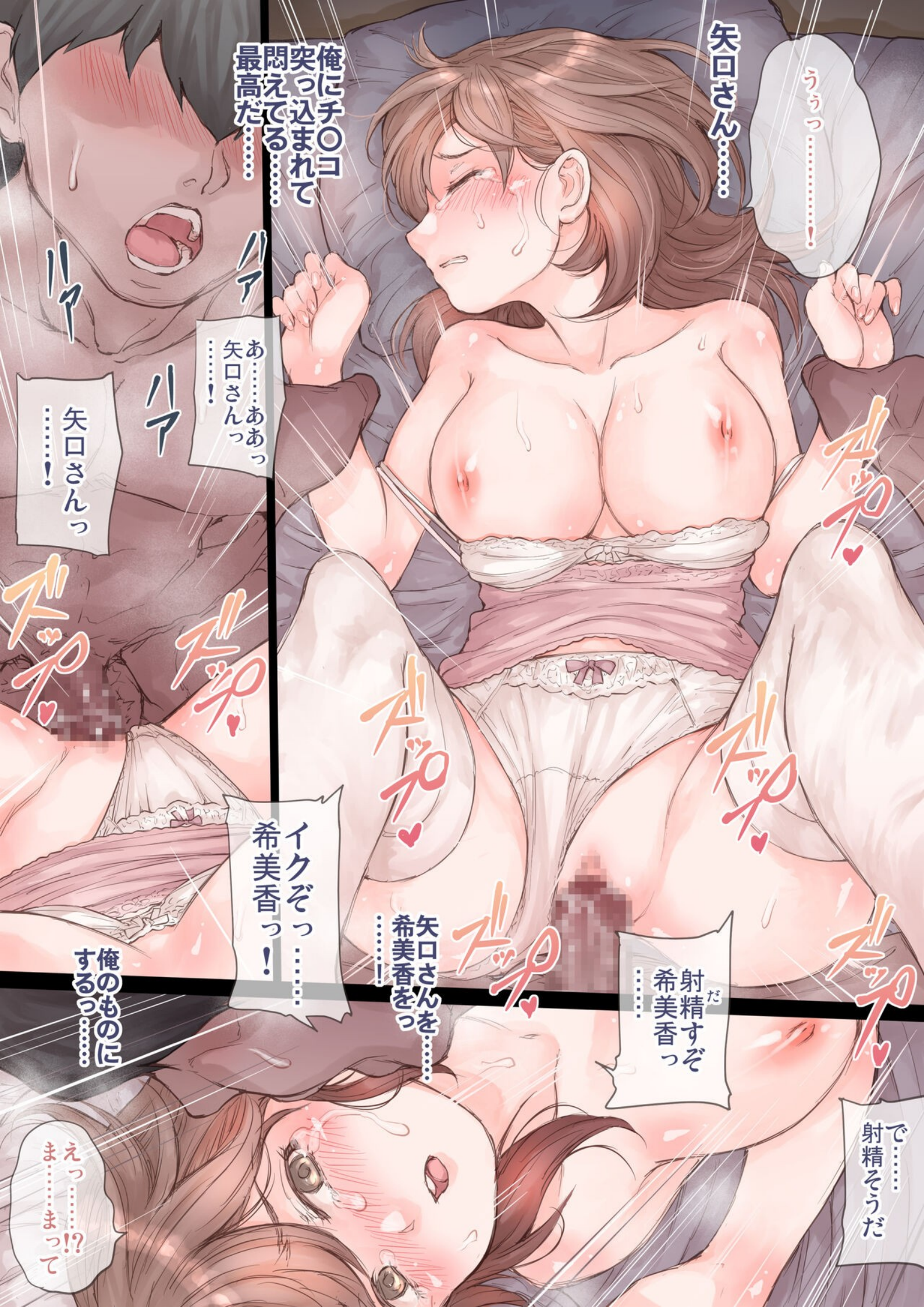

おかしいでしょ……？私たちがこんなことするの……
ハァ
ハァ
ぜ……絶対エッチしてやる……
ね……？
お願い田中くん……だめだよ……
俺がここで……
ぴと
グッ
矢口さんとエッチするっ！


こ……ここかな？
矢口さん……
グッ
グッ
やっ!?
誰にも渡さない……
俺が矢口さんと……
お願いだからっ
……あっ……
グッグッ…
ギシッ…
挿入れるよ……
いくよ……
サークルの男共が憧れてた
矢口さんと……！
俺が一番最初にエッチする……！
ズリュッ
ズリュッ
ギシッ
おおおおおおおおっ……！
ブチッ♥
……!!
おっ……
入りそうだ……っ
挿入れるよ……
矢口さんっ……
ハァ
ハァ
ギシッ…
だめ！
ねえ……やめて
田中くんっ……


やった……！
おおおおおっ…
!!
……
ついに……俺が……矢口さんとエッチした……！
あっ…
ズプッ
ズプッ
……
気持ちいいっ！矢口さんの中あったかいっ……！
ズプッ
ズプッ


ズッ
ズッ
ギシッ
痛いっ…
ハァ
ハァ
ギシッ
はあはあ……
き……気持ちいいよっ
矢口さんっ……
ギシッ
こ……これが
エッチ……！
ズッ
いやっ……
やめ……てっ……
ギシッ
キス……
繋がりながら
矢口さんと……！
チュッ♥
はあっ
……
ズッ
ズッ
んうっ……！
レロォ…♥
はあっ……
くちびる……
やわらかいっ……


矢口さん……
二年前……初めて
見たときから……
ずっと
エッチ
したかった……
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ズッ♥
ズッ♥
ズッ♥
んうっ……ふぅっ
……！
男がみんな
オカズにしてた
矢口さんを……
俺は今
生で味わってるっ
……！
やっ……
だめっ……
レロ…♥
ズッ♥
ズッ♥
ズッ♥
ズッ♥
最高だっ……
矢口さんと
初めて
ヤったのは俺だ！
あっ……ああっ……


矢口さん……
うぅっ……！
俺にチ○コ突っ込まれて悶えてる……最高だ……
ハァ
ハァ
ハァ
あ……ああっ矢口さんっ……！
矢口さんっ……！
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
イクぞっ……希美香っ！
俺のものにするっ……
矢口さんを……希美香をっ……！
射精すぞ希美香っ……
で……射精そうだ
えっ……ま……まって!?


希美香!!
ブルッ
ブルッ
ムクッ♥
ムクッ♥
ムクンッ♥
ヤっ…!
あっあっあっ…!
ビクッ
ビクッ
ビクッ
お……おおっ……
射精るっ……!
ビクッ
ムクンッ♥
ヒュ♥
あっ……あぁっ……


お……おおっ……精子出てるっ
は……っ
はーっ…
はーっ…
はあっ……
あ……
はっ…
気持ちいいっ……まだ射精るよ希美香……っ
ドクン…
ドクン…
はーっ…
はーっ…
希美香に俺の精子……たっぷり射精したよ……
希美香……
ちゅっ…


チプッ…
あっ……
はっ……
トロ…
はあっ……
はーっ…
——これって普通ゴムとか……
はーっ…
はーっ…
ハァ…
ハァ…
ごめん……気持ち良くて
我慢できなかった……
トプッ…
ジワッ…


俺……
責任とるから……
はーっ…
希美香と
エッチできた高揚感で
適当なことを言った
はっ…
希美香のこと
好きだから……
もう一回
エッチしたい……
いいよな……？
希美香……♥
はっ…
希美香を名前で呼び
抱きしめると……
そのまま朝まで
何度も希美香の
身体を味わった……
ムク…
ムク…
ビクオ…♥


――そして船が来たら俺達は島をあとにした
俺は着くまで船でぐっすり眠った……
次の日あらためて冷静になった俺は大学に行くのが怖かったが
矢口さんはサークルの部員たちにはあの夜のことを何も言っていないようだった
ビクッ
けれど俺はもう
彼女を見ると……
ドクン
ドクン
この身体とたっぷり肌を重ね合わせたことを想い出すのだ……
ドクン



ここからは
文字無し版に
なります。














201
201

